

電気供給約款別紙（東北電力ネットワーク株式会社管内）

実施要綱 東北 お得電力 お得チョイス

1. この実施要綱の適用エリア

この別紙は次の地域に適用します。

青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県

ただし、山形県の飛島ならびに新潟県の佐渡島および粟島は除きます。

2. 料金計算方法

電気料金については以下の計算方法が適用されます。

電気料金＝①基本料金＋②電力量料金±③燃料費調整額＋④再生可能エネルギー発電促進賦課金

①基本料金は、3（契約種別、料金単価等）ホ（基本料金および電力量料金単価）のとおりとします。

※ただし、まったく電気を使用しない場合の基本料金は、半額とします。

②電力量料金＝電力量料金単価×使用電力量

③燃料費調整額＝燃料費調整単価×使用電力量

④再生可能エネルギー発電促進賦課金＝再生可能エネルギー発電促進賦課金単価×使用電力量

ただし、燃料費調整額の加減算につきましては、電気供給約款（東北お得電力 低圧）（以下「本約款」といいます。）別表2（燃料費調整）(1)イによって算定された平均燃料価格が83,500円を下回る場合は、本約款別表2（燃料費調整）(1)ニによって算定された燃料費調整額を差し引くこととし、本約款別表2（燃料費調整）(1)イによって算定された平均燃料価格が83,500円を上回る場合は、本約款別表2（燃料費調整）(1)ニによって算定された燃料費調整額を加えるものとし、本約款別表3（離島ユニバーサルサービス調整）(1)イによって算定された離島平均燃料価格が79,300円を下回る場合は、本約款別表3（離島ユニバーサルサービス調整）(1)ニによって算定された離島ユニバーサルサービス調整額を差し引いたものとし、本約款別表3（離島ユニバーサルサービス調整）(1)イによって算定された離島平均燃料価格が79,300円を上回る場合は、本約款別表3（離島ユニバーサルサービス調整）(1)ニによって算定された離島ユニバーサルサービス調整額を加えたものとしたします。

3. 契約種別、料金単価等

当契約種別については、技術的に当社でご契約を行う事が難しい場合には、ご契約をお断りする場合がございます。

イ) 適用範囲

低圧で電気の供給を受けて電灯または小型機器を使用する需要で、次のいずれにも該当するものに適用します。

- (a)お客さまが1年を通じてこの実施要綱の適用を希望されること。
- (b)電気式ルーフヒーティングまたは電気式ロードヒーティング等の融雪のための小型機器（以下「融雪機器」といいます。）を使用する需要であること。
- (c)契約電力が原則として 50 キロワット未満であること、または契約容量が原則として 50 キロボルトアンペア未満であること。
- (d)1需要場所において他の動力を使用する契約種別とあわせて契約する場合は、契約電力または契約容量（この場合、1キロボルトアンペアを1キロワットとみなします。）と契約電力との合計が50キロワット未満であること。

ただし、1需要場所において他の動力を使用する契約種別とあわせて契約する場合で、お客様が希望され、かつ、お客様の電気の使用状態、当該一般送配電事業者等の供給設備の状況等から当該一般送配電事業者等が技術上または経済上低圧での電気の供給が適当と認めるときは、(a)ないし(c)に該当し、かつ、(d)の契約電力または契約容量と契約電力との合計が50キロワット以上であるものについても適用することがあります。この場合、当該一般送配電事業者等により、お客様の土地または建物に変圧器等の供給設備が施設されることがあります。

ロ) 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式および供給電圧は、交流単相3線式標準電圧100ボルトおよび200ボルトとし、周波数は、標準周波数50ヘルツとします。ただし、供給電気方式および供給電圧については、技術上やむをえない場合には、交流単相2線式標準電圧100ボルトまたは200ボルトとすることがあります。

ハ) 期間区分および時間帯区分

(a)期間区分は、次のとおりとします。

①降雪期間

毎年12月1日から翌年の3月31日までの期間をいいます。

②その他期間

降雪期間以外の期間をいいます。

(b)時間帯区分は、次のとおりとします。

① 昼間時間

i)降雪期間昼間時間

降雪期間の毎日午前9時から午後9時までの時間をいいます。

ii) その他期間昼間時間

その他期間の毎日午前9時から午後9時までの時間をいいます。

② 夜間時間

昼間時間以外の時間をいいます。

二) 契約電力および契約容量

契約電力または契約容量は、当社とご契約する直前の契約電力もしくは契約容量、または、次の(a)もしくは(b)のいずれかにより定めます。

(a)各月の契約電力は、その1月の記録型計量器により計量される30分ごとの使用電力量を2倍した値の最大値（以下「最大需要電力」といいます。）と前11月の最大需要電力により契約電力を定める場合には、次の場合を除き、各月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値といたします。

①新たに電気の供給を受ける場合または高圧で電気の供給を受けていたお客さまが新たに低圧で電気の供給を受ける場合は、料金適用開始の日以降12月の期間の各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と料金適用開始の日から前月までの最大需要電力のうち、いずれか大きい値といたします。ただし、この実施要綱により新たに電気の供給を受ける前から引き続き当該一般送配電事業者等の供給設備を利用される場合には、この実施要綱により新たに電気の供給を受ける前の電気の供給は、契約電力の決定上、この実施要綱によって受けた電気の供給とみなします。

②需要場所における主開閉器の定格電流を増加される場合等で、増加された日を含む1月の増加された日以降の期間の最大需要電力の値がその1月の増加された日の前日までの期間の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうちいずれか大きい値を上回るときは、その1月の増加された日の前日までの期間の契約電力は、その期間の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうちいずれか大きい値とし、その1月の増加された日以降の期間の契約電力は、その期間の最大需要電力の値といたします。

③需要場所における主開閉器の定格電流を減少される場合等で、1年を通じての最大需要電力が減少することが明らかなときは、減少された日を含む1月の減少された日の前日までの期間の契約電力は、その期間の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうちいずれか大きい値とし、減少された日以降12月の期間の各月の契約電力（減少された日を含む1月の減少された日以降の期間については、その期間の契約電力といたします。）は、需要場所における主開閉器の定格電流等を基準として、お客さまと当社との協議によって定めた値といたします。ただし、減少された日以降12月の期間で、その1月の最大需要電力と減少された日から前月までの最大需要電力のうちいずれか大きい値がお客さまと当社との協議によって定めた値を上回る場合（減少された日を含む1月の減少された日以降の期間については、その期間の最大需要電力の値がお客さまと当社との協議によって定めた値を上回る場合といたします。）は、契約電力は、その上回る最大需要電力の値といたします。

(b)契約主開閉器により契約容量を定める場合には、本約款別表6(契約容量および契約電力の算定方法)(3)により算定された値といたします。

(c)(a)の適用後1年に満たない場合は、原則として(2)を適用いたしません。

また、(2)の適用後1年に満たない場合は、原則として(1)を適用いたしません。

(d)需要場所における契約主開閉器または負荷設備等を変更される場合は、あらかじめ申し出ていただきます。

ホ) 基本料金および電力量料金単価 (税込)

(a) ニ (契約電力および契約容量) (a)により契約電力を定める場合

① 契約電力が 6 キロワット以下の場合

基本料金	1契約につき		1 契約	2,391円15銭
電力量料金	降雪期間昼間時間		1kWh	36円49銭
	昼間時間	～70kWhまで	1kWh	36円20銭
		70kWh～170kWhまで	1kWh	45円54銭
		170kWh～	1kWh	50円99銭
夜間時間		1kWh	25円14銭	

② 契約電力が6キロワットをこえる場合

基本料金	最初の10キロワットまで		1 契約	3,393円06銭
	上記を超える 1 キロワットにつき		1kW	529円23銭
電力量料金	降雪期間昼間時間		1kWh	36円49銭
	昼間時間	～70kWhまで	1kWh	36円20銭
		70kWh～170kWhまで	1kWh	45円54銭
		170kWh～	1kWh	50円99銭
夜間時間		1kWh	25円14銭	

(b) ニ (契約電力および契約容量) (b)により契約容量を定める場合

① 契約容量が6キロボルトアンペアを以下の場合

基本料金	1契約につき		1 契約	2,033円70銭
電力量料金	降雪期間昼間時間		1kWh	36円49銭
	昼間時間	～70kWhまで	1kWh	36円20銭
		70kWh～170kWhまで	1kWh	45円54銭
		170kWh～	1kWh	50円99銭
夜間時間		1kWh	25円14銭	

② 契約容量が6キロボルトアンペアをこえる場合

基本料金	最初の10キロボルトアンペアまで	1 契約	2,880円90銭
	上記を超える1キロボルトアンペアにつき	1kVA	454円54銭
電力量料金	降雪期間昼間時間		1kWh 36円49銭
	昼間時間	～70kWhまで	1kWh 36円20銭
		70kWh～170kWhまで	1kWh 45円54銭
		170kWh～	1kWh 50円99銭
夜間時間		1kWh 25円14銭	

へ) 使用電力量の計量

- (a) 料金の算定期間の時間帯別の使用電力量は、時間帯別に、30分ごとの使用電力量を、料金の算定期間（ただし、お客さまが電気の需給契約を終了しようとする場合は、終了日の前日を含む検針期間等の始期から終了日までの期間といたします。）において合計してえた値とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。また、料金の算定期間の使用電力量は、本約款15（使用電力量の算定）にかかわらず、料金の算定期間の時間帯別の使用電力量を合計してえた値といたします。
- (b) 計量器の故障等によって、当該一般送配電事業者等が使用電力量を正しく計量できなかった場合には、料金の算定期間の使用電力量は、本約款15（使用電力量の算定）(3)にかかわらず、託送約款等に定めるところにより、お客さまと当社との協議によって定めるものとし、この場合の30分ごとの使用電力量は、原則として協議によって定めた使用電力量を30分ごとに均等に配分してえた値といたします。なお、この場合の最大需要電力は、原則として協議によって定めた使用電力量を30分ごとに均等に配分してえた値をもとに算定いたします。

ト) その他

- (a) 融雪機器については、専用の電路を施設し、直接融雪機器に接続していただきます。
- (b) 当社は、需要場所に融雪機器が設置されていないことまたは専用の電路に融雪機器が直接接続されていないことによるこの実施要綱の不当な適用を確認した場合には、違約金を申し受けることがあります。この場合の違約金は、本約款33（違約金）に準じて算定するものといたします。
- また、この場合、お客さまに需要場所に融雪機器が設置されていないこと又は専用の電路に融雪機器が直接接続されていないことによるこの実施要綱の不当な適用について警告しても改めないときは、本約款39（解約等）に従って需給契約を解約することがあります。
- (c) ニ（契約電力および契約容量）(a)の場合で、最大需要電力が50キロワット以上となったときには、契約種別の変更についてすみやかに協議するものといたします。なお、この場合の料金は、ホ（料金単価）(a)を適用致します。
- (d) この実施要綱の実施上必要な細目的事項については、実施細目によるものといたします。

実 施 細 目

1. 適用条件

- イ) 「電灯または小型機器を使用する需要」には、街路灯、看板灯、アパート等の集合住宅の共用灯等の需要は含みません。
- ロ) この実施要綱から他の実施要綱に規定する需給契約に変更された後1年に満たないお客さまについては、原則としてこの実施要綱を適用いたしません。

2. 契約電力および契約容量

本則3（契約種別、料金単価等）ニ（契約電力および契約容量）(b)により契約容量を定める場合で、この実施要綱適用の際現に取り付けられている電流を制限する計量器または当該一般送配電事業者等の電流制限器を継続して使用することを希望されるときは、契約容量は、原則として電流を制限する計量器により制限される電流または電流制限器の定格電流にもとづき次により算定いたします。

- イ) 電流を制限する計量器による場合

$$\text{入力（キロボルトアンペア）} = \text{制限される電流（アンペア）} \times 100 \text{ ボルト} \times \frac{1}{1,000}$$

- ロ) 電流制限器による場合

$$\text{入力（キロボルトアンペア）} = \text{電流制限器の定格電流（アンペア）} \times 100 \text{ ボルト} \times \frac{1}{1,000}$$

3. 融雪機器にかかわる取扱い

- イ) 融雪機器の取付けもしくは取替えまたは取外しをされる場合は、当社に申し出ていただきます。
- ロ) 当社は必要に応じて、お客さまの融雪機器を確認させていただくことがあります。

附 則

1 実施期日

この実施要綱は、令和5年8月1日から実施いたします。